

この町の“これから”を考える。

いちかわ

2020年(令和2年)5月1日

第140号

議会だより



市川町
広報・まちづくり
0831/ん

3月定例会

令和2年度予算

3月定例会 審査結果

辞職勧告決議

いちかわ委員会ニュース

いちかわのここが聞きたい!

2

7

8

14

18

“知事と市町長会がテレビ会議”

全世界震撼 新型コロナウイルス



予算重点事業



健康・子育て支援

- 新 病児・病後児保育事業……………
- 乳幼児・子ども医療費助成事業(中学校3年生まで無料化)……………
- 高校生等医療費助成事業(入院のみ高校3年生まで無料化)……………
- 高齢者バリアフリー安心すまいる助成事業……………
- 風しん対策事業……………
- 新 ロタウイルスワクチン予防接種事業……………



安心安全(防災・消防他)

- 新 庁舎非常用発電機設置事業(72時間稼働)……………
- 新 避難所環境対策事業(大容量ポータブル蓄電池導入)……………
- 新 消防施設整備事業負担金(救助工作車・指揮車)……………
- 防犯灯・防犯カメラ設置補助事業……………



教育

- 指導書・デジタル教科書購入事業(小・中学校)……………
- 小・中学校教育ネットワークシステム等運用事業……………
- 伝統文化継承助成事業(地域の伝統行事・郷土芸能等への支援)……………
- 文化センター 空調設備等改修事業……………
- 新 スポーツセンター トレーニング機器等更新事業……………
- スポーツセンター 駐車場舗装修繕及び体育館倉庫更新事業……………



環境整備

- 浄化槽設置補助事業……………
- 道路・橋梁の改良舗装修繕……………



その他

- 旧鶴居保育所・旧鶴居幼稚園解体事業……………
- 県営事業負担金(甘地・屋形地区は場整備、浅野大池、ジャク・田圃池、多谷池、五郎田池改修)……………
- ひょうご地域創生交付金事業……………
- ① 駅施設等環境整備事業(基本計画策定・鶴居駅トイレ改築)……………
- ② まちの魅力発信事業……………
- ③ 情報発信拠点整備事業(設計等)……………
- ④ 小学校遊具更新事業……………
- ⑤ 男女共同参画プラン策定事業……………

2億4、782万円	1、652万円	2、190万円	3億1、490万円	3、695万円	2、500万円	1、600万円	6、600万円	4、216万円	6、32万円
2、842万円	3、880万円	4、164万円	4、001万円	5、000万円	2、460万円	1、900万円	1、160万円	2、116万円	1、160万円
2、310万円	5、000万円	8、423万円	3、133万円	2、842万円	2、310万円	5、000万円	8、423万円	3、133万円	2、842万円

住み続けたい 帰ってきたいまち いちかわ

予算編成にあたって、厳しい財政状況の中で限られた財源を有効に活用するため、行財政改革に取り組み、『市川町まち・ひと・しごと創生総合戦略』に基づく地方創生事業に重点が置かれた。

防災・減災対策、下水道、道路・橋梁の補修、教育環境の整備など推進された。
「住み続けたい」「帰ってきたいまち」いちかわの実現に向けた予算編成となった。

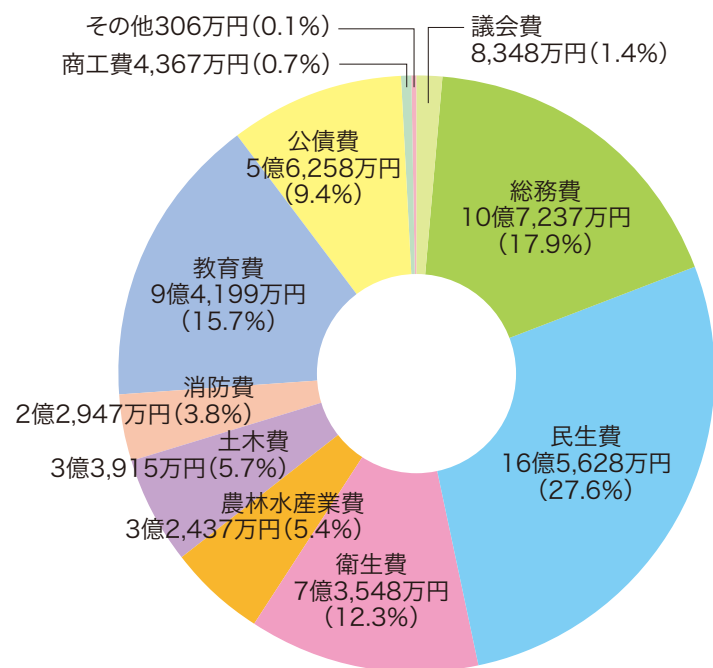
令和2年度予算総額

113億6,967万円



マスク着用での入学式(市川中学校)

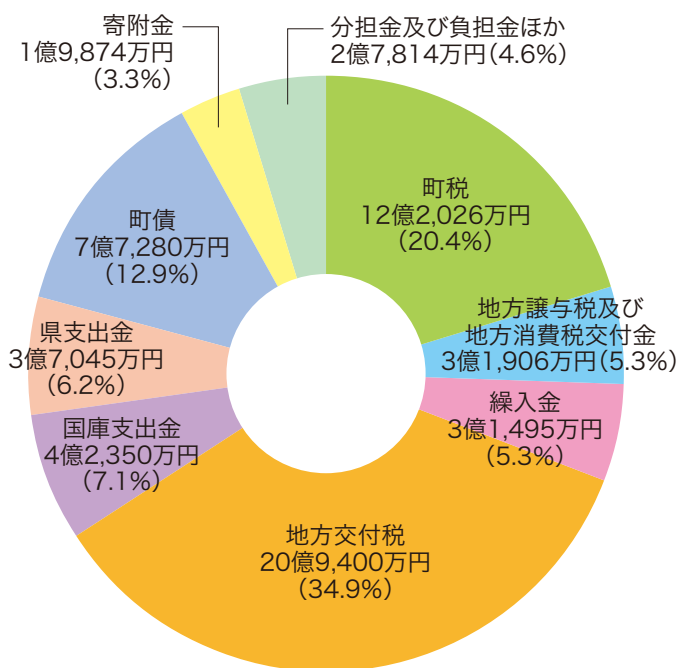
歳出 59億9,190万円



【支出(普通会計)】

支出の区分	対前年度比	主なもの
議会費	4.5	議会活動に要する経費
総務費	13.9	人事、企画、財政や他部門に分類されない事業
民生費	△4.3	障害者福祉、児童福祉、高齢者福祉、生活保護、国民年金などの事業
衛生費	△6.9	母子保健、廃棄物処理、公害対策などの事業
農林水産業費	△12.8	農業・林業・水産業振興の事業
商工費	20.7	商工業振興、観光振興などの事業
土木費	3.4	道路整備などの事業
消防費	4.6	消防、防災事業など
教育費	56.1	学校教育、生涯学習、スポーツ振興などの事業
公債費	△3.3	町債(町の借金)を返済する元利償還金(元金と利子)と一時的な借入をした場合の支払利息

歳入 59億9,190万円



【収入(普通会計)】

収入の区分	対前年度比	説明
町税	△0.9	町民税・固定資産税等
地方譲与税及び地方消費税交付金	13.2	消費税交付金等
繰入金	△29.6	ふるさと基金、財政基金等から
地方交付税	6.8	地方公共団体の財源不足や団体間の財政不均衡を是正し、その事務を遂行できるよう国から地方公共団体へ交付されるお金
国庫支出金	6.1	国が地方公共団体に対して、特定の事業を促進する目的で用途を指定して交付するお金
県支出金	△4.4	県が用途を指定して交付するお金
町債	68.4	町の借金
寄附金	7.1	ふるさと納税等
分担金及び負担金ほか	△16.6	受益者負担金等

委員の指摘

歳入

中長期的に見ると、人口の減少により、税収、地方交付税など、歳入の減少が見込まれる。臨時的ではあるが、ふるさと市川応援寄附金が貴重な財源になっている。より一層努力され、自主財源の確保を要望する。

歳出

総務費

地域創生交付金事業(駅施設等環境整備事業の鶴居駅のトイレ改築)と、併せて計画されている駅前全体の基本計画を策定し、十分協議した上で、事業実施されるよう強く要望。

民生費

乳幼児・子ども医療の助成事業において平成28年度より所得制限が撤廃されている。今後も医療費の動向に注視を。後期高齢者人間ドック助成事業は、対象者に対してより一層の周知を。各種の子育て世代の負担軽減は財源を

一般会計

59億5,074万円
(3億555万円増)

一般会計予算の
審議で賛否割れる

【賛成】本間・堀田・正木
【反対】高橋・前川

審査の主眼

- 財政の立て直しがなされているか。
- 厳しい財政状況のなかで、社会資本の整備・地域福祉の充実・住民要望に対応した内容か。
- 議会が指摘した事項が予算に反映されているか。

令和2年度市川町予算(一般・特別・事業会計)8会計を次の審査方針に基づき3日間にわたり審査。

衛生費

各種健診の住民への周知徹底と受診率の向上を。

生活排水路改修事業は、地元要望等を聞き、適正な予算執行を。

農林水産業費

各種補助事業は現地精査、地元協議を十分に行い年度内執行に努力を。

商工費

リフレッシュパーク市川は、令和2年度で指定管理期間の最終年度となる。

危機感を持って、利用率の向上に向けて努力を。町内の住民に対しても当施設の利用をしていただくようPRを要望。

土木費

● 道路改修
本町の生活道路は改修箇所が多い。計画的な予算措置を。

人口減対策

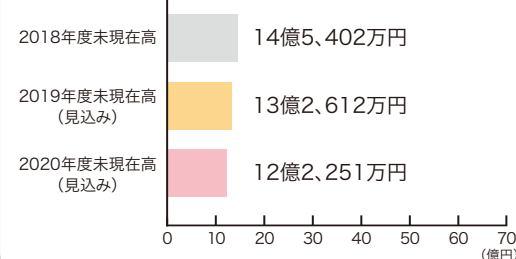
空き家活用支援事業、若者定住促進住宅取得奨励金事業等、PRを積極的に、人口減対策に取り組むこと。

消防費

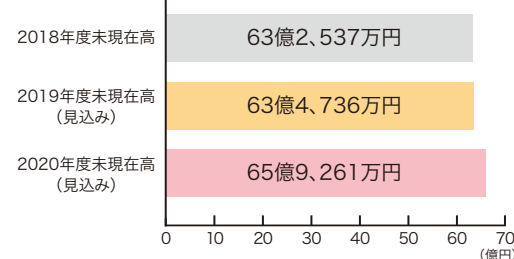
● 消防施設等整備
消防用ホース更新事業等、事業の周知、各区の消防施設等の整備を。

貯金と借金は?

基金(貯金)残高



町債(借金)残高



3月定例会 及び 1月臨時会 審査結果



議案名	内藤 亘	前川 好文	山本 芳樹	重里 英昭	本間 信夫	堀田 佐市	中尾 武	中野 史子	正木 幸重	高橋 昭二	中岡 輝昭	長尾 克洋	結果
●市川町森林環境譲与税基金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町犯罪被害者等支援条例の制定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町監査委員に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町印鑑条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町手数料条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町福祉医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町道路路線の認定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町道条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町営住宅管理条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町一般会計予算	○	●	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成8人可決
●市川町学校給食特別会計予算	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町土地開発事業会計予算	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町一般会計補正予算(第4号) ※1月臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成11人可決
●市川町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町学校給食特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町介護保険事業特別会計補正予算(第3号) ※1月臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成11人可決
●市川町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●市川町土地開発事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●災害ボランティア活動に対する支援制度の構築を求める意見書	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成10人可決
●議員の辞職勧告に関する決議(重里英昭)	○	○	○	除	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成9人可決
●議員の辞職勧告に関する決議(中尾武)	○	○	○	●	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成9人可決
●議会の信頼回復に関する決議	○	○	○	●	○	○	欠	○	○	○	○	○	賛成9人可決

○印は賛成、●印は反対、「欠」は欠席、「退」は退室、「除」は除斥したことを示しています。

※議長は採決に加わらないため「－」で表示しています。ただし、賛成と反対が同数の場合は議長が決します。

特別会計

学校給食
1億4,618万円



●施設の老朽化に伴う建て替えもしくは広域化等、今後の対応を検討されたい。

●地域で採れる旬な野菜を生かしたメニューや季節の行事食、郷土料理を計画されている。今後も園児・児童生徒の健全育成のため安全で、栄養豊かな献立を。

●給食費の収納率向上を。

国民健康保険
15億3,413万円



●運営方法が改正され、国民健康保険制度の安定化を図り、安定的な財政運営と効率的な事業の確保を。

●高齢化が年々進み、医療費の増加は避けられない。予防医療と健康保持対策を進め、特定健診の受診率向上を。人間ドック助成金の周知徹底を。

介護保険事業
13億8,838万円



●給付費抑制のため、今後も介護予防対策の充実を。

●保険料未収金の徴収努力を。

後期高齢者医療
2億394万円

●保険料の確実な徴収事務の執行を。

事業会計

下水道事業



●接続戸数
9処理区合計 1,530戸
農集 590戸
コミュニティプラント 440戸
公共下水 500戸

●中部浄化センターは、供用開始の地域が広がっており、つなぎこみ率向上を。

●町全体の生活排水処理計画の早期実現を。

水道事業



給水戸数

町内 5,060戸
加西市 19,100戸

年間総給水量

町内 1,220,472m³
加西市 1,533,000m³

1日平均給水量

町内 3,343m³
加西市 4,200m³

●長期的な水道事業計画のもと、水道料金の改定も視野に入れ、さらなる安定的な経営努力を。

●加西市への水供給事業においては、長期安定化を。

●漏水調査により有収率の向上を。

●使用料の収納率を高める努力を。

土地開発事業

●千原・東川辺住宅用地の早期完売の努力を。

●今後も継続して事業の推進を。

●一般会計は賛成多数【賛成】本間・堀田・正木【反対】高橋・前川、その他7会計予算は「全会一致」で「原案通り可決」した。

審査を終えて

「市川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく町づくり予算が多く計上されている。地方創生関連予算を始め、全予算が、4月1日から新たな体制のもとで、適正にまた、年度内に執行できるよう、町長をはじめ、職員一丸となって業務執行にあたるよう、強く要望する。

「予算特別委員会」

○委員長

中野 史子

○副委員長

本間 信夫

○委員

高橋 昭二

堀田 佐市

正木 幸重

前川 好文





重里氏・中尾氏への

3月5日・11日・24日に全員協議会を開催し2議員への対応を協議した結果、辞職勧告決議（案）を定例会最終日に上程することを全会一致（重里・中尾両議員は除斥）で確認。

辞職勧告決議!!

3月26日（定例会3日目）、市川町議会として2議員への辞職勧告決議を可決した。
可決後、議会の信頼回復に関する決議を可決し、市川町議会として自らが町民の負託を受けた議員であるという地方自治の本旨に返って法令を遵守し、二度とこのようなことが起こらないよう、議会の信頼回復に努めることに全力を尽くすことを表明した。

「重里英昭議員」に対する 辞職勧告決議

除斥：重里
欠席：中尾



重里英昭議員は昨年11月4日、町外の喫茶店において知人男性を押し倒し、軽傷を負わせた傷害容疑で本年2月5日に書類送検された。

その後、この件に関しては同年2月28日付で不起訴処分となったとはいえ、法の遵守が社会的に強く求められる町議会議員の立場にありながら傷害事件を起こし、書類送検されたことは強い非難を免れない。

また、我々町議会議員は町民から選ばれた議員として、町民に信頼され、その模範となるよう求められ期待されている。このような中において起こった今回の件については、その期待を裏切るものであり、誠に遺憾である。

よって、重里英昭議員は自ら起こした傷害事件を深く反省し、自ら市川町議会議員の職を辞すべきであり、市川町議会として重里英昭議員に辞職を勧告するものである。

以上、決議する。
令和2年3月26日

兵庫県市川町議会

「中尾武議員」に対する 辞職勧告決議

反対：重里



中尾武議員は本年2月23日、町外の飲食店において知人女性に暴行を加え骨折の重傷を負わせた傷害容疑で同年3月4日に逮捕された。

この件に関しては現在姫路警察署の取り調べ中であるが、同年3月24日に開催された本町議会全員協議会に中尾議員本人の出席を求め確認したところ、知人女性に対し暴行を加え負傷させたことは、中尾議員も事実として認めた。法の遵守が社会的に強く求められる町議会議員の立場にありながら傷害事件を起こし、逮捕されたことは強い非難を免れない。

また、我々町議会議員は町民から選ばれた議員として、町民に信頼され、その模範となるよう求められ期待されている。このような中において起こった今回の件については、その期待を裏切るものであり、誠に遺憾である。

よって、中尾議員は自ら起こした傷害事件を深く反省し、自ら市川町議会議員の職を辞すべきであり、市川町議会として中尾武議員に辞職を勧告するものである。

以上、決議する。
令和2年3月26日

兵庫県市川町議会

議会の信頼回復に関する決議

反対：重里

本年2月5日、知人男性への傷害容疑により本町議会の重里英昭議員が書類送検され、また3月4日には知人女性への傷害容疑により本町議会の中尾武議員が逮捕されるという事態が起こった。

今回の本議会議員による傷害事件は、議員としての政治倫理に背く行為であり、我々議員一同は町民の批判を謙虚に受け止めるとともに、深く憂慮するものである。

この件を一個人の問題としてとどめることなく、真摯に受け止めて、みずからの行動を律していくことを誓うものである。

今後、市川町議会は、自らが町民の負託を受けた議員であるという地方自治の本旨に返って法令を遵守し、二度とこのようなことが起こらないよう、議会の信頼回復に努めることに全力を尽くすことを、ここに決議をもって表明するものである。

以上、決議する。
令和2年3月26日

兵庫県市川町議会

令和2年度

一般会計予算 賛成多数

3月26日（定例会3日目）、令和2年度一般会計予算議案に対する表決に先だち、賛成・反対の討論が行われました。

【賛成】内藤・山本・重里・本間・堀田・中野・正木・中岡 【反対】前川・高橋 【欠席】中尾



本間 信夫

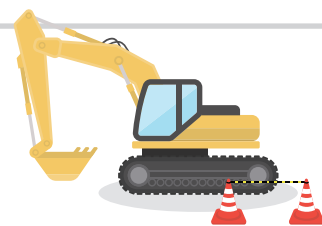
議案第14号 令和2年度市川町一般会計予算について賛成討論を行う。

令和2年度市川町一般会計当初予算は、59億5,074万円。前年度と比較すると3億555万円（5.4%）増となっている。今年度は、前年絞っていた建設事業費を4億800万円余り増やし、総額8億7,902万円（対前年度比86.8%増）で、積極型の攻めの予算を編成している。

賛成

本年度予算化されている主な事業として

- 庁舎非常用発電機設置事業
- 避難所環境対策事業
- 情報発信拠点整備事業
- 鶴居駅トイレ改築事業
- 道路改良事業等
- 小学校遊具更新事業
- 文化センター空調設備等改修事業



より元気な市川町を目指し、また町民の期待に応えられるように、限られた財源の中で、効率的な予算が組まれている。新型コロナウイルスの影響で、経済活動が停滞している中、町政の活性化と住民の福祉向上のため、一般会計当初予算が遅滞なく、確実に、効率よく執行されることも肝要となっている。

以上のような点から、令和2年度市川町一般会計予算に賛成する。

反対

議案第14号 令和2年度市川町一般会計予算について反対討論を行う。

駅施設等、鶴居駅トイレの改修についてであるが、令和2年度の予算では鶴居駅前のトイレの工事のみが計上され、図面が出来上がるのが9月頃と説明があったが、甘地駅前は何年も前から言われている話であるのに、町として甘地駅、鶴居駅をどうしたいのかの全体像が全く見えてこない。



前川 好文

甘地駅前の整備はほったらかしのままで、なぜ鶴居駅前のトイレだけを先に整備するのか。甘地駅前、鶴居駅前の整備状況、予定がない。まずは両駅の整備が見えた上で予算に計上するのが本来である。

4月以降に鶴居駅前の図面が出来上がると聞いているが、図面が出来てきっちりとしたものを提示し、両駅を見据えた上で鶴居駅前をこうしたい、その中でトイレをこうしたいと説明があってからの補正予算でも構わないのではないかと。それをなぜ、鶴居駅のトイレだけ、それも図面が出来上がる前に、既成事実を先に作ろうとするのか。「トイレだけを工事したい」では納得できない。駅前整備の内、ほんの一部にトイレがあるのではないかと。

駅の乗降人数からいっても、甘地駅の方が格段に多いのに、トイレを整備するならば、先に甘地駅前を綺麗にする方が先決ではないか。甘地駅前は、見慣れた人にしてみれば、何でもない普通の景色かもしれないが、初めて来る誰もが汚い景色である。おもてなし、町の玄関口としては恥ずかしい。また、図面があるのかないのか、はっきりした答えもない。そんなあやふやな中で賛成はできない。

鶴居区長会では、アンケート調査の中で希望はしたが、要望は上げていない。それなのになぜか。また、意見交換会ではトイレの話は出たが、今回の計画とは全く違うものである。計画が出来ていない内にトイレを作っても全く意味がない。

私も鶴居校区から出ている議員として、トイレは作りたいと思うが、もっとよく議論をして、現在の駅前のロータリーを撤去して、南の農協の方から道路を付けて鶴居駅前に入れるようにし、そして鶴居元気カフェを、現在の駅舎南に持っていか、もっと全般的によく議論してからやるべきではないか。

副町長が言っている事は今の目の前だけを見て目立ちたいだけしか見えない。そんな計画で3,000万～4,000万もお金をかけてやるのはおかしい。私物化しているのではないかと。何か、忖度があるように取られても仕方がない。行政が作った計画は完璧なように思っているが、本当にそうなのかわからない。議会議員、また、鶴居駅前の事は鶴居区長会にも確認なり議論して、意見を出し合い計画を作るべきではないか。

町からの押し付けの箱物となっても愛着は湧かない。何年かしたら、町が、勝手に説明もないままにトイレを作ったように言われなければならないようにしなければいけないのではないかと。副町長が、最初から最後まで図面はないが、予算は通して欲しいと言ったが、私も住民の代表として、住民に納得するものでなかったらダメである。そんな身勝手な説明があるのか。

以上の理由により、令和2年度市川町一般会計予算については賛成しづらいところである。



条例制定・改正

市川町森林環境譲与税
基金条例の制定

森林環境譲与税の適正管理
森林環境譲与税が市町村等に譲与され、適正に森林整備に関する施策の財源に充てられることとされたことに伴い、市川町森林環境譲与税基金を設置。

市川町犯罪被害者等
支援条例の制定

犯罪被害者支援の施策を推進
日本国内または日本国外にある日本船舶若しくは日本航空機内において行われた人の生命または身体を害する罪に当たる行為による被害に対し支援するもの。国において犯罪被害給付制度があるが、町においても犯罪被害者等の経済的負担

の軽減を図るため一時的な生活資金の支援金として、遺族支援金(30万円)、重傷病支援金(10万円)が支給される。

補正予算

一般会計

総額8、241万
1千円の減

歳入

●町税

97万7千円の減

決算見込みによる。

●地方消費税交付金

1、710万円の減

決算見込みによる。

●国庫支出金

420万1千円の減

児童福祉費補助金ほか。

●県支出金

1、596万1千円の減

民生費県負担金軽減保険料負担金ほか。

●繰入金

3、791万6千円の減

財政調整基金繰入金の減。

●町債

1、060万円の減

決算見込みによる一般単独事業債の減。学校教育施設等整備事業債の増。

歳出

●総務費

438万円の減

ひょうご地域創生交付金事業の減。

●民生費

2、353万6千円の減

低所得者・子育て世帯プレミアム付商品券事業費の減。医療費の減。

●衛生費

2、956万9千円の減

中播北部行政事務組合負担

金の減。

浄化槽設置補助金の減。

●農林水産業費

3、261万3千円の減

県営事業負担金、林業費補助金の減。

●土木費

2、894万1千円の減

道路改良費の委託料、工事請負費の減。

●教育費

4、654万円の増

情報通信ネットワーク整備事業工事請負費の増。体育施設管理費は、決算見込みによる減。

●繰越明許費

1億1、737万4千円

・甘地幼稚園跡地舗装等事業
・橋梁補修事業(生活改善センター橋外8橋)
・浸水対策防災事業(神崎水路放水路新設)
・小学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業
・中学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業

学校給食特別会計

決算見込みによる減

105万4千円の減

●一般管理費

光熱水費(水道使用料)10万円の減。
下水道使用料40万円の減。
厨房機器使用料55万4千円の減。

国民健康保険特別会計

決算見込みによる増

569万4千円の増

●総務費

システム改修委託料49万2千円の減。第三者行為求償事務委託料15万3千円の増。

●保険給付費

療養給付費、高額療養費、出産一時金の決算見込みによる負担金392万9千円の増。

●保健事業費

審査支払手数料、人間ドック

●諸支出金

助成金189万3千円の減。
償還金 399万7千円の増。

介護保険事業特別会計

基金へ積立

186万7千円の増

●基金積立金

保険者機能強化推進交付金事業を実施せず、交付金を介護給付費準備基金へ積立したことによる186万7千円の増。

後期高齢者医療特別会計

決算見込みによる減

841万9千円の減

●後期高齢者医療広域連合納付金

決算見込みによる847万3千円の減。

●諸支出金

前年度高齢者医療制度円滑運営補助金の精算による償還金5万4千円の増。

市川町水道事業会計
補正予算(第2号)

収益的収入及び支出

●収入

240万円の減

水道使用料の減。

●支出

1、200万円の減

臨時職員賃金100万円、水道管の修繕費700万円、水源池・加圧所の電気代200万円、修繕用材料費200万円の減。

資本的収入及び支出

●収入

5、976万4千円の減

企業債 3、500万円の減。
工事負担金 市川新橋水管橋仮設工事、下水道配水管布設替え事業費の減による2、476万4千円の減。

●支出

5、900万円の減

配水管布設工事費 決算見込みによる3、800万円の減。
施設維持費 市川新橋水管橋関連、甘地、屋形ほ場整備事業費関連の事業減による2、000万円の減。
給水設備改良費、工事分担金 決算見込みによる100万円の減。

市川町土地開発事業会計
補正予算(第1号)

収益的収入及び支出

●収入

2、935万円の減

土地売却収益分。

●支出

2、507万4千円の減

土地売却原価分。
東川辺住宅用地ひまわりコート8区画を売却予定であったが、2区画しか売却できなかったため。



電気自動車実験(甘地小)

日産わくわくエコスクール開催

1月14日、鶴居小学校5・6年生を対象に「日産わくわくエコスクール」が開催された。このスクールは、将来を担う子どもたちに地球環境問題と自動車産業の環境技術の取り組みを学ぶことで、環境意識を育て理科離れの改善を目的とした日産自動車(株)の社会貢献活動の一つである。

内容は、「地球温暖化と電気自動車のおはなし」「電気自動車体験」「電気自動車実験」の授業を受け、子どもたちは楽しみながら、環境問題や電気自動車のことを学ぶことができた。

子どもたちは、目を輝かせながら、地球温暖化の問題も身近に感じ、電気自動車試乗体験では最新技術の自動運転も体験できた。



鶴居小5・6年生



試乗体験(甘地小)

2月13日には甘地小学校の5年生が体験し、今後、瀬加小学校、川辺小学校でも開催を検討されている。

委員会として、今後もこのような取り組みがあれば、子どもたちのためにも積極的に取り組むよう要望した。

日産自動車(株)からは今年の兵庫市川マラソン全国大会にも大会運営車として3台の車両の提供を受けた。

町内2小学校の5・6年生が体験



民生教育常任委員会 開催日 1月20日、2月20日、3月13日



甘地小学校 入学式

休校延長5月6日まで

町内施設も閉鎖

小・中学校は3月3日から15日まで臨時休校とすることが発表された(その後、23日まで延長、24日に終業式のみ実施。4月7日・始業式、8日・入学式を行いその後、9日から5月6日まで再休校。週1回の登校日も中止)。神崎郡内でも新型コロナウイルス感染症患者が発生したことともない3月6日、新型コロナウイルス感染症警戒本部から対策本部へ移行し、国・県の方針を踏まえて、当面の間、町主催のイベント・会議等を中止や延期ととした。文化センター、スポーツセンターなどの施設の貸館業務は3月7日から31日までの期間休館(4月6日から5月6日まで再休館)。中学校卒業式は10日から13日に延期(高校受験を考慮)。小学校は22日に6年

生のみ臨時登校し卒業式を開催したが中学校同様に大幅に規模を縮小。(出席は保護者のみ、在校生・来賓は不参加)学童保育園は休校中、春夏冬休みの長期休業時間で開園して対応。施設面や指導員の不足が予想されたが現在のところ混乱なく通常どおり運営出来ているとの報告であった。また、妊娠中の方へマスクの配布や防災無線での注意喚起。こども園等には次亜塩素酸水の噴霧器を設置し対策を強化。委員会として、今後の感染拡大の状況や国・県の動向を注視し先手の対応を要望した。

追伸 4月14日に開催予定であった県内の市町長と知事との懇話会はテレビ中継で行うなど新たな取組が行われた。



総務常任委員会

開催日 1月21日、2月18日、3月12日



ふれあい市川大橋(20年) 健全性判定区分Ⅱ



東新橋(31年) 健全性判定区分Ⅱ

※健全性判定区分:橋の状態を四段階で表す値で、「健全:I」、「予防保全段階:Ⅱ」、「早期措置段階:Ⅲ」、「緊急措置段階:Ⅳ」となります。

道路橋長寿命化修繕計画策定

市川町が管理する橋梁は、現在261橋である。今回「兵庫県道路橋定期点検要領」に基づき平成27年度から平成30年度に定期点検を実施された261橋について、長寿命化修繕計画を策定されている。

点検の結果、規定区分Ⅲ、Ⅳの修繕橋は40橋、Ⅱの修繕橋は133橋あり修繕着手率はそれぞれ45%である。現在15橋の修繕済との報告があった。

令和元年度橋梁補修設計業務は鶴見橋、平野橋、九鬼橋、南橋、西向橋、田井橋を委託しているとの報告を受け、委員会として早期に修繕することを求めた。

早期に修繕完成を

	幹線1級	幹線2級	その他	合 計
管理橋梁数	27	32	202	261
うち計画策定を行う橋梁数	すべて該当			
長寿命化修繕計画の対象橋梁：市川町が管理する全橋梁				



若者定住促進住宅取得奨励金3年間の取り組み

兵庫のまんなか市川町で新しい生活をスタートしませんか?

市川町では、令和2年度から令和7年度までの間に住宅を取得し、定住していただく方に対して奨励金を交付します。



対象条件

- ①婚姻関係にある方で、夫婦の年齢の合計が申請年度の4月1日時点で80歳未満であること。
- ②平成29年4月1日以後に住宅を新築又は中古住宅を購入、若しくは増築(※)を行った新規移住者又は町内在住者であること。
(※)増築については条件を満たすものに限りです。詳しくは要綱をご参照ください。
- ③申請年度内に、住宅の建築又は購入が完了するものであること。

①～③の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当するときは、交付対象から除外されます。

- ④平成29年4月1日前に締結した工事請負契約、建築基準法(昭和25年法律第201号)第6条第1項の規定による確認申請及び建築工事届により住宅を新築する方又は平成29年4月1日前に締結した売買契約により中古住宅を購入する方
- ⑤住宅の建築に関し移転補償を受ける方
- ⑥市町村税その他市町村に対する債務の履行を遅滞している方
- ⑦過去にこの要綱の規定による奨励金の交付を受けたことがある方

奨励金の額

- ①新築及び増築の場合…50万円
- ②中古住宅を購入する場合は、購入金額の100分の10を乗じて得た額で上限額は30万円。
ただし、1万円未満の端数が生じたときは切り捨てた額。
- ③新規移住者については、移住者の世帯人数から2人を引いた人数1人につき5万円を①か②の交付額に加算する。

年度	町内	町外	計
H29	4件	7件 (29人)	11件
H30	15件	4件 (20人)	19件
R 1	9件	9件 (33人)	18件
計	28件	20件 (82人)	48件

平成29年度から始まった若者定住促進住宅取得奨励金の3年間の取り組みが終わり、48件(町内28件、町外20件)の申請があり、Uターンを含め82名の方の転入があった。

若者世帯の定住を促進し、人口の確保と増加を図り、町の活性化に寄与することを目的に3年間の期間として行われていた。好評だったことから今後6年間の延長も決まり、更なる若者の定住に向けて進んでいる。

委員会として、これまでの3年間の成果を検証し、2期目の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」で延長するよう要望しており今後、利用者数増を期待している。

町外より20家族
82名が転入

委員会の傍聴、できます!!

毎月の委員会も傍聴していただくことが可能です。開催日は議会ホームページに掲載しておりますのでご確認ください。ご不明な場合は議会事務局にお問合せください。なお、委員会傍聴は議場の傍聴とは違い、事前に電話連絡が必要となります。開催日3日前までに議会事務局(26-1010)まで傍聴希望の連絡をお願いいたします。議場とはまた違った様子をご覧ください。お待ちしております。



委員会名	日時	会場	内容
総務建設常任委員会	6月18日(木)9:30から	役場4階 会議室	付託審査・所管事務調査
民生教育常任委員会	6月19日(金)9:30から	役場4階 会議室	付託審査・所管事務調査

問 固定資産相続の取扱いについて、最近の若い人は、相続を放棄して都会暮らしをする人が多くなり、家屋の管理ができない家庭が増えている。空き家は現在、住むことができるが、農地の管理ができずに悩んでいる。農地の場合は、誰かに買って頂くにしても買い手が3反以上の耕作面積がある人でないと、売買ができない条件がある。後々までの固定資産税も考えているが、相続を放棄して、行政が処分する方法はないか。



堀田 佐市



答 地域振興課長
相続放棄は原則として、所有者が亡くなったことを知ってから3カ月以内に手続きしないとけない。

問 最近、気象の変化によって雨の降る量が激しくどしゃ降りする日が度々あるが、その都度市川の流れが変わっている。河川整備はできないのか。

答 建設課長
指摘の箇所は神崎ふれあい大橋の下流だと思うが、その箇所については河床が洗掘され危険な状態であることは認識している。洗掘された場所は、県の土木事務所に要望し玉石袋詰めで護岸の補強工事を実施している。



護岸の崩れ(美佐区内)



行政が処分する方法は

課長——3カ月以内の手続きが必要

河川整備はできないか

課長——ブロックで保護

いちかわのここが聞きたい!



みんなが住みやすい町にしよう



質問者氏名 ※登壇順(質問順)					掲載 ページ	質問事項
 中岡 輝昭	 山本 芳樹	 高橋 昭二	 前川 好文	 堀田 佐市		
P23	P22	P21	P20	P19		
- 市川町のキャッチフレーズ - 令和2年度市川町一般会計予算 - 子どもの貧困対策計画 - マイタイムライン - 災害時受援計画の策定 - 小学校における特色ある教育	- 文化センター改修 - 播但線甘地駅上り線への車両乗り入れ - 内藤利八氏の没後100年記念事業 - Wi-Fi環境の整備 - 町税等公共料金クレジットカード納付	- 駅周辺の整備計画の推進状況 - 令和2年度市川町一般会計予算 - 新型コロナウイルス関係で市川町教育委員会の取り組み	- 次期ごみ処理場建設 - 行政組織 - 令和2年度市川町一般会計予算 - 鶴居駅前開発	- 固定資産相続 - 市川の河川整備 - 令和2年度市川町一般会計予算		

マークのテーマを掲載。全文およびその他のテーマは議事録をご覧ください。(6月9日以降)(いちかわ図書館もしくは市川町ホームページ掲載)



次回定例会の日程(予定)

町議会では、予算・条例をはじめ行政に対する一般質問など、住み良い市川町をめざして審議しています。この審議の様子を住民のみなさまに傍聴していただくための傍聴席を本会議では26席設けています。議会がどのように運営されているか、ぜひ傍聴にお越しください。お待ちしております。

日時	予定している主な内容
6月9日(火)9:30から	議案の提案理由等の説明
6月16日(火)9:30から	一般質問
6月25日(木)9:30から	議案に対する質疑・討論・表決



市川町議会
会議録はコチラ



ごみ処理場の経過は

町長——公表は避ける



前川 好文

ごみ処理場の経過は。

か。何を根拠に隠すのか全然納得できない。

町長

問

町長

候補地の福崎町田口は断念した。管理者、3町長で協議をし、最優先候補地2ヶ所の中から選定した。場所は公表していない。

問

場所が言えないなら、なぜ住民の反対があつて応募できなかった浅野区へお願いに行ったのか。美佐でします、次は浅野でします、その後、美佐へ駄目ですと後日行かれていく。議員になぜそこまで隠すの

昇任試験・人事評価に忖度が

町長——私の権限に基づいて

問

昇任試験ないし人事評価の詳細な説明を尋ねる。

答

副町長

規定に沿い、適正に行っている。過去において試験を受験し合格された方はそういう人事をしている。昇任に反映している。

問

試験も合格した、人事評価の採点も良かったけれども、実際はそこまで上がっていない人がいると聞く。何かの忖度があつたのではないか。事実そうだと思う。ならば他の外部も全て同じ条件とするのが本当の事である。

答

副町長

地域包括支援センターの業務が非常に多く、責任の重い仕事であるからである。

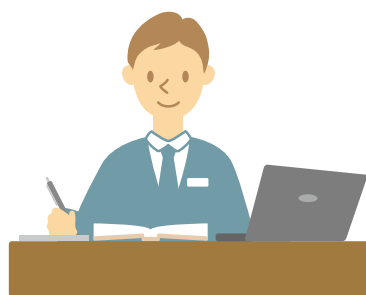
答

町長

私の権限に基づいた採用権の範囲でしている。適当であった適当でなかったと言われても職員の昇任の採用権の中でやっている。

【意見】

その言葉待っていた。外部全てされたのか。一番最初に何も無い所にその席をつくったことがおかしい。住民も思っている。実際職員の中で、何で課のないところに参事がいるのか。なぜ、課長がいるのか。違うと思う。



地域創生交付金事業の説明を

課長——駅施設等環境整備事業基本計画策定委託料



高橋 昭二

問

委託料、駅施設等環境整備事業基本計画策定委託料と測量調査委託料、工事請負費の説明を。

答

企画政策課長

今年度と来年度で策定計画を進めている、甘地駅周辺と鶴居駅周辺の2ヶ所の基本計画策定業務委託料である。測量調査委託料については、鶴居駅トイレ改築に係る経費である。工事請負費3千万円については、鶴居駅トイレ改築に係る経費です。



鶴居駅トイレ

問

鶴居駅周辺の関係予算について、通常は駅施設等環境整備事業基本計画策定後、事業計画、年度毎に実施計画を立て、予算化すべきであるが。

答

企画政策課長

鶴居駅トイレの改築については、基本計画の中に盛り込む内容で計画途中ではあるが、住民アンケートでも多くの要望もあり、先行着手したい。

問

現在策定中のハザードマップを参考に想定し、非常用発電機の設置場所を検討している。庁舎の浸水想定水位よりも上部へ設置する予定である。

答

副町長

庁舎は川の近くにあるため、1年の間に1000分の1の確率で大雨を想定してハザードマップを策定している。当然庁舎も浸かる。ただ大雨だけではなく強風、停電、地震などもある。まずは通常災害対策本部を庁舎に設置したい。

問

1000年に1度、いつ起こるか分からないがその時の防災拠点。

問

防災諸費工事請負費の庁舎非常用発電機設置事業は現在策定中のハザードマップを参考に検討されたか。

答

総務課長

現在策定中のハザードマップを参考に想定し、非常用発電機の設置場所を検討している。庁舎の浸水想定水位よりも上部へ設置する予定である。

答

総務課長

現在、第2拠点の施設は地域防災計画で文化センターを位置付けている。

【要望】

いつ起こるか分からないが、大規模災害、水害に備えて第2拠点に災害対策本部を移動される所に設置されることを望む。





文化センター改修の詳細は

課長―緊急判定度の高い空調設備など



山本 芳樹

問 文化センター空調設備等改修工事の詳細は。

答 生涯学習課長

空調設備の更新、防水関係のシーリング、外壁のクラック修理、会議室・日本間の天井の張替え等を行う。

問 改修工事期間は。

答 生涯学習課長

文化センターは8月末、図書館は10月末まで通常業務、工期は9月～3月末までを見込み、

その間を休館とする。

問 休館中の運営は。

答 生涯学習課長

9月には改修に係る準備整理等、施設管理業務並びに事業計画、翌年度の予約受付業務、ホールスタッフの研修、今後の改修計画の作成など、図書館は、毎月入荷する本・雑誌等の装備と、学校こども園など外部施設への訪問が主な業務になる。

問 本年度開館20年になるが、記念事業は行わないのか。

答 生涯学習課長

通常業務が8月までなので、和紙のちぎり絵展と、自主事業のコンサートを実施。



文化センター

〔要望〕

文化の発信基地として先人たちが一生懸命苦勞して建てられた文化センター、ここにありという活動運営をしていただき、節目節目には行っていたいただきたいことを要望する。

甘地駅の一線方式の見通しは

副町長―JR福知山には単独要望として陳情

問 今回のまち・ひと・しごと総合戦略、公共交通機関の整備に播但線甘地駅の一線方式が載っていないが。

答 副町長

播但線複線電化期成同盟会で市川町の単独要望として陳情しているが、非常に費用がかかるということでいい返事はもらえなかったが、今後も引き続きエレベーターの設置も含めて要望は続けていきたい。

〔要望〕

高齢の方より、渡り階段の昇り降りがつらいと聞く。一線方式のための負担基金を積み立てていただき、早期の実現を要望する。



市川町のキャッチフレーズは

課長―重点的な施策を表現できるよう検討



中岡 輝昭

問 キャッチフレーズとは、人の心を捉えるように工夫された印象の強い文句というように言われている。現在の市川町の取り組みなどについて短いフレーズでのキャッチフレーズを考え、町内はもちろん町外に向けてもアピールするところが非常に大事なことだと思う。市川町のキャッチフレーズは何か。

答 企画政策課長

市川町のキャッチフレーズはと尋ねられると「住民の絆を大切に 元気で輝き誇れる」いち

かわの実現に向けて」を思い浮かべる方が多いと思う。先月開催した総合戦略会議でも、町が目指しているところが一言でわかるキャッチフレーズをつくる

ことが大切だとの意見もいただいている。第2期市川町まち・ひと・しごと創生総合戦略が来年度から始まり、令和3年度からの総合計画の後期基本計画の策定にこれから取り組むので、これらの計画とあわせて市川町が重点的に取り組む施策を新たなキャッチフレーズで表現できるよう検討していきたい。

問 「住民の絆を大切に 元気で輝き誇れる」いち

かわは町長が町政を担うに当たって訴えてこられた言葉で、全体の底流の中に流れる「テーマ」のようなものではないかと思う。短い言葉で内外にアピールできるものが必要である

答 町長

「住民の絆を大切に 元気で輝き誇れる」いちかわは戦略の中に底流として流れていると思う。短い言葉で、町が今これを打ち出しているというものはないかということであるが、非常に大事であると思う。世界的な脚本家橋本忍先生などの市川町出身の素晴らしい人たち、笠形や清流市川など自然豊かな地域ということで自然も一つのキーワードになり、笠形神社、岩戸神社や甘地の獅子舞などの歴史が市川町にはいっぱいある。したがって、人、自然、歴史が息吹く清流の町というのが市川町全体を表すものなのかと思っている。

議会を傍聴してみませんか？

市川町ホームページにて録画映像配信中

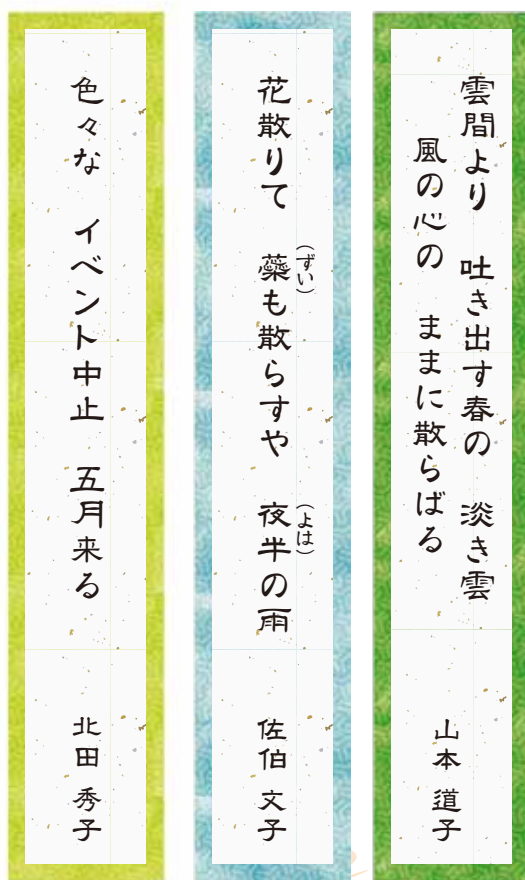


一般質問は議員の日常活動（調査・研究等）、住民の声や自身の考え方をもとに町長や教育長に方針を問うものです。市川町は1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。本紙では質問と答弁が要約してありますが、ぜひ一度、臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしています。





私の一句



私が書きました!



甘地小学校 5年生
若杉 侑奈 さん



表紙『いちかわ』の文字募集

市川町在住の小学生(1年生から6年生)のみなさん、議会広報紙の『いちかわ』の文字を書いてみませんか。楷書・横書で『いちかわ』とひらがなで書いていただき議会事務局に持参ください。その際、顔写真のデータ(裏面の紹介欄に使用)、小学校名、学年を添えて提出願います。掲載は、一番に応募いただいた方を表紙に採用、裏面に顔写真を掲載させていただきます。

募集期間 5月1日から6月30日



和歌・俳句募集

次号(8月1日発行予定)の裏面に作品・氏名を掲載させていただきます。掲載は2作品程度、1人一作(応募順・選者は編集委員)とさせていただきます。

編集後記



いちかわ議会だより140号は誠に残念な事ながら、市川町議会として初めて2議員に対し辞職勧告決議(案)を議場において可決しました。その間、町民の皆さまからの厳しいご意見等を多数いただきました事は議会人としては誠に痛恨の極みであります。

令和2年に入り、新型コロナウイルスの蔓延により世界中が甚大なる被害を受けております。兵庫県においては、新型コロナ特措法の緊急事態宣言の対象地域となったことにより、県知事と市町長

会の会議も急遽テレビで行われる事態となりました。広報紙の編集にあっては発刊日が決まっております、窓を開け換気・マスク着用しての編集作業となりました。そうした中で議会といたしましても今後の対応を協議いたしております。

一日も早いコロナウイルスの終息を願いつつ編集を終えました。

編集委員/内藤 亘



ご応募
お待ちしております

お題自由

あなたの想いをご投稿ください

募集期間

5月1日から6月30日